

国民スポーツ大会における 岡山県代表役員・選手の選考に関する指針(ハンドボール競技)

2024年 4月23日

岡山県ハンドボール協会

1 選考人数

- (1)選手は各種別とも中国ブロック大会 14 名、本大会 12 名とする
- (2)チーム役員は、監督1名、コーチ3名以内、トレーナー1名とし、1名は有資格者とする
- (3)変更しに備え、補欠の監督・役員・選手を選考する

2 選考対象大会

- (1)少年男女は県内の春季大会、県総体、新人大会、選抜大会を国民スポーツ大会選考会として実施する
- (2)成年男女は県内の春季大会、夏季大会を国民スポーツ大会選考会として実施する
- (3)ふるさと選手は所属チームでの実績により選考する

3 選考方法

- (1)少年男女は、高校選手権大会優勝チームの監督を中心に、ベスト4のチームの監督が加わり強化スタッフとして役員・選手を選考する。なお県総体終了後に強化スタッフと強化関係者が出席し選考会議を行い、原案を作成する。
- (2)成年男女は、夏季大会までに各チームの責任者で監督を選考する。役員・選手の選考は、監督及び県協会関係者、夏季大会上位のチーム責任者で選考会議を行い、原案を作成する。
- (3)ふるさと選手は監督が選考し、岡山県ハンドボール協会を通して手続する。なお県内大会に出場する必要はない。
- (4)各種別とも岡山県ハンドボール協会常任理事会において原案を審議し承認する。

4 選考基準の周知

選考基準について、チーム責任者へ伝達し、ホームページに掲載する。

5 選考結果の説明責任

選考結果については、各チーム責任者を通して、本人または保護者に伝える。選考結果に対する質問や疑義があった場合は、岡山県ハンドボール協会に対応する。